

令和5年度 歯科医学大会 感想・反省（愛知県歯科衛生士会）

愛知県歯科医学大会・第47回中部日本デンタルショー 歯科衛生士参加者数

2/18（土） 482名

2/19（日） 1238名

合 計 1620名

受付

- ・受付のスタッフの駐在するスペースが前年より広く、作業がしやすかった。
- ・当日は暖かい日だったが、冷えを想定して暖房器具を準備していただき、ありがたかった。
- ・順路の案内わかりやすかった。
- ・ベビーカー使用者に対して、スタッフが情報を共有して案内できた。
- ・コインロッカーの場所や企業ブースで行われるセミナーの場所を聞かれたが把握できておらず説明できなかった。

ワークショップ

- ・歯科医師会の肝疾患啓発コーナーや、歯科技工士会のカービングコンテストとの相乗効果で賑わいがあり良かった
- ・当会のポスター発表と歯科技工士会のイベントと重ならないよう配慮が必要と感じた。
- ・とても良いスペースをいただいております、ありがたい。
- ・今年はパネル壁に案内板を掲示していただき、よくわかと好評だった。
- ・配布物のコーナーに声をかけるスタッフを配置できない時間があつた（特に土曜）

ポスター発表:発表1題、報告2題。発表(2/18 14:30~15:10)の聴衆は50名であつた。

発表時間には視聴者が多くが集まつたが、通行などに支障はなかつたと思う。

発表作品が少なく残念だった。

- ポスター発表の最中に抽選終了時間の館内アナウンスが重なり、一時中断を余儀なくされた。
- ・出張なんでも相談:相談目的の来場者は1名であり、周知不足は否めない。今後の検討課題である。
相談窓口として継続の必要性を感じている。

講演会(関野愉先生):会場参加者:250名

- ・講演前後の講師の移動は、業者用エレベーターを使用したためスムーズであつた。
- ・昨年に引き続きアンケートを実施したが回答は16件と少なかつた。
- ・講演は好評であつた(別添アンケート)
- ・歯科医師会・歯科技工士会に比べ、ハイブリッド開催やリマインドメールの利点を活かしきれていないと感じる。(講演後のオンデマンドや、資料のダウンロードなど)今後の課題としたい。

その他

- ・歯科医師会のWebサイトから講演会のオンライン視聴を申し込む方法がわかりにくかつた。
- 第1ファッション展示場内の通路が非常に狭く、混雑した。順路を示すため隙間に設置された柵は逃げ道のない状態で、緊急時の危険を感じた。

R6年2月26日 (公社)愛知県歯科衛生士会

愛知県歯科医学大会及び第47回中部日本デンタルショー 反省会

東海歯科用品商協同組合

① 概要

2024年2月17日、18日に吹上ホールにて出展企業社数180社
総来場者数8121名の来場者数を数えた。

② 抽選券について

前回の反省点を活かし、氏名欄・印鑑を削除したが、抽選券下部に記載してある〔捺印を受けてください〕との記載を削除する点を失念。今回は必ず削除して正確な抽選券作成を致します。

③ 東海歯科用品商協同組合企画講演にて

各セミナーにて集客数にてばらつきがあるように見えた。今後は各企業様と講演内容を事前に確認し、より集客を得られるよう当組合としてより連携していきたい。

④ 出口の警備について

前回反省点であった、出口から受付登録前の来場者様が入場してしまう件にて、今回から当組合員を増員し警備致しました。前回よりかなりの方に受付にご案内出来た。来年以降もより人数を増やし実施致します。

⑤ 吹上ホール内の通路について

今回より名古屋貸物様のご協力をいただき、通路幅を広くし、外枠通路も作りました。通路幅を広くしたことにより、接触事故等も起きませんでした。しかし有路幅を広くしたことによるかどうかは不明ですが、若干数の企業様が通路付近を利用して商品説明やセミナーを実施し、通路にまで人が溢れていました。今後は交通整備要員を増やし事故防止に繋げて参ります。

また、せっかく作った外枠通路も各企業様に意図が伝わりきらず、うまく利用していただけていませんでした。次回以降、外枠企業様と連携して効率よくスペース活用致します。

以上

○肝炎ブースについて

歯科医師会、技工士会、衛生士会のブースをわかるようにパテーションの上部に看板をつける。

アンケートのお知らせを目立つポップやポスターを準備して通過する人の目に入るようにする。『アンケートをお答えの方に豪華な粗品プレゼント!』と大きく目立つように!

今回は仕切りがなく開放的なスペースを使用することができ肝炎、口腔がん、睡眠、スポーツを分けることなくワンチームとなれた。

・アンケート内容

1,000人以上の方にご参加いただきました。

内容はアンケートではないといわれた。

問題数はこれ以上増やさないほうが人の滞留が少なくて済む。

・呼び込み

ブース内に誘導し用紙を渡す。(通路での滞留緩和とブース内の盛況ぶりの演出)

誘導者がクイズの説明をして直感で回答させる。

答え合わせをしてもらえなかった。

セリフのひな型を作りある程度統一する必要がある。

呼び込み、解説、アンケート回収の役割分担をした方が良い。

呼び込み 2、答え合わせ・解説 井上先生+1、回収 1 くらいの配置が良いのではないかな。

答え合わせの時に回答を修正している人がいた。

答え合わせの前に鉛筆・バインダーを回収する。

アンケート回収後に解説用の資料などをラミネートするなどしていくシステムにすると良い。

ブースに入らず回答している人がいた。他の人が通りづらい反面、人だかりがさらなる集客を生んでいた。

一連の流れについて統一のマニュアルを作るべき

アンケート数が伸びた要因としては来場者数が多かったことに加え、比較的アンケートに協力してくれる傾向のある若い女性に声をかけることに皆が集中できたことにもあると思う。年配の歯科医師の方に冷たくあしらわれることが多かった。断られても立ち上がる強い心が必要。

・回収

回収場所が目立ちにくかったのでわかりやすくするように看板か幟のようなものがあるとよい。

回収場所が渋滞した。臨機応変な配置の対応が必要。

肝炎ブースが盛況な分、地域保健のブースが寂しい感じだった。

回収からお土産渡すまでを一人が担当すべき。

・ポスター

アンケートの内容とポスターの順序があっていなかった（2日目改善）

ブースの最初の部分にはクイズと関連のない資料を掲示する。

○各ブースについて

第一ファッションのレイアウトや余技展ブースの大きさは良かったのではないかな。

ホール内のブース間隔もよかったと思う。

○講演会について

入口出口を指定していたがそのとおりにならなかった。講演間にこの通りに誘導するのは難しいかもしれない。

○その他

第一ファッションの前半はほぼすべての来場者が通るようになっていたので良かった。

歯科医学大会の締めの挨拶は、技工士会と区別がつきにくかった。

開会の辞は歯科医師会、閉会の辞は最後のセッションの団体に一括して行っていたかどうか。

事前打ち合わせで取り決めるを行うとよいのではないかな。

学生の来場者から導線上第一ファッションからも帰れてしまうため、その先のメインホールがどこにあるのかわからなかったという意見があった。